

■尚泰(王) 琉球王。琉球第二尚氏王統19代で、明治維新に翻弄され、琉球王国最後の王となった。

しょうたい

順天堂始・1843= 首里城下で、_尚育王の第二子に生まれる。

天保改革終・1844= 1歳：兄が死去したため、世子となる。

阿部正弘首座1845= 2歳：

・・・1847= 4歳：_父が死去して、

・・・1848= 5歳：_琉球国中山王を継承。

国定忠治疎・1850= 7歳：初めて寺に参拝する。この年、最後の謝恩使の江戸上り。

万次郎帰国・1852= 9歳：<ロバート・バウン号事件>、

ペリー来航・1853=10歳：日本へ向かう途中のペリーが来航して準備、

開国開港・1854=11歳：ロシアのプチャーチン来航。<ボード事件>。琉米修好条約に調印。

安政大地震・1855=12歳：琉仏修好条約締結。

安政の大獄・1859=16歳：琉蘭修好条約締結。島津斉彬の急死が琉球にも影響して<牧志・恩河事件>が起こる。

桜田門外変・1860=17歳：「法条」制定。

遣欧使節・1861=18歳：文替開始。以後、数年にわたって実施される。

この間も、1年おきに進貢船を派遣するという清との関係は変わりなく続く。

薩長同盟・1866=23歳：清国より冊封を受ける。

明治維新・1868=25歳：*<明治維新>に際しても、幼時より侍講・国師として仕えてきた津波古親方の優れた見識で判断を過たず、

戊辰戦争終・1869=26歳：鹿児島藩知事に任じられた島津久光の管轄となる。

初の日刊新聞1870=27歳：

廃藩置県・1871=28歳：<廃藩置県>で鹿児島県が設置され、その管轄となる。<宮古船台湾遭難事件>。

学問のすすめ1872=29歳：*琉球藩が設置され、藩王に封じられ、華族に列する。琉球藩の外交権が停止され、それまでに締結された条約が外務省の管轄となる。清に進貢使を派遣するなどしたが、

明治6年政変 1873=30歳：宮古沖で遭難したドイツ商船の乗組員を救助。

佐賀の乱・1874=31歳：<台湾出兵>に際し、中継基地となる。

初の民間工場1875=32歳：処分官として来琉した内務大丞松田道之が対清関係の廃絶・藩政改革・尚泰王の上京などの命令を令達。

三つの反乱・1876=33歳：渡清禁止によって進貢使が欠航。幸地親方朝常が清国へ救援を求める密書を携えて渡航。

西南戦争・1877=34歳：琉球問題が日清間の外交問題として再燃。

大久保暗殺・1878=35歳：清国公使何如璋が“琉球処分”について日本政府に抗議するも、

琉球処分・1879=36歳：*“琉球処分”(廃藩置県)となって藩王を廃せられ、明治政府の命により上京、以後、東京に居住。従三位に叙せられ、麝香間祇候となり、金禄公債証書20万円が下賜された。

明治14年政変1881=38歳：

秩父事件・1884=41歳：一時帰郷。

内閣発足・1885=42歳：侯爵となる。

初の対等条約1888=45歳：

帝国憲法発布1889=46歳：

日清戦争始・1894=51歳：

八幡製鉄始・1897=54歳：

田中正造直訴1901=58歳：東京九段の尚家屋敷で、急性胃腸カタルのため、_没した。